

令和2年度事業報告

自：令和2年4月 1日

至：令和3年3月31日

1. 会員状況

(令和3年3月31日現在)

種 別	R2.3.31 現 在	入 会	退 会	R 3.3.31 現 在	備 考
1 正会員	4 4 9	1	1 7	4 3 3	
地方公共団体	3 6 2	1	1 3	3 5 0	
都道府県、指定都市	6 4	0	0	6 4	
市町村等	2 9 8	1	1 3	2 8 6	
組 合	5 3	0	3	5 0	
その他の団体	3 4	0	1	3 3	
2 特別会員	0	0	0	0	
3 賛助会員	1 4 6	6	1	1 5 1	
合 計	5 9 5	7	1 8	5 8 4	

2. 会議の開催等

(1) 理事会

① 第1回理事会（書面による表決）

令和2年5月15日（金）、次の議案について審議し、可決された。

議 案 令和元年度事業報告及び決算の件

② 第2回理事会（書面による表決）

令和2年6月8日（月）、次の議案について審議し、可決された。

さらに、代表理事、業務執行理事の職務の執行の状況報告を書面で行った。

議 案 代表理事（理事長）の選定の件

③ 第3回理事会（一部の理事は、Web会議システムにより出席）

令和3年3月29日（月）に都市計画会館3階会議室で開催し、次の議案について審議し可決され、報告事項について報告を行った。

第1号議案 令和3年度定時社員総会招集の件

第2号議案 令和3年度事業計画書（案）の件

第3号議案 令和3年度収支予算書（案）の件

第4号議案 規程改正の件

報告事項 令和元年度 代表理事、業務執行理事の職務の執行の状況報告

令和2年度 代表理事、業務執行理事の職務の執行の状況報告

(2) 定時社員総会

令和2年6月4日(木)、ホテルルポール麹町「3階マーブルの間」で開催し、382団体(内正会員8団体、書面表決270団体、表決委任104団体)の会員が出席し、次の議案について審議し、可決された。

第1号議案 令和元年度決算の件

第2号議案 理事選任の件

第3号議案 監事選任の件

引き続き、令和元年度事業報告及び令和2年度事業計画書及び収支予算書の報告を行った。

(3) 監事監査

令和2年5月8日(金)、都市計画会館3階会議室で、大山 公男 及び 松本 香澄 両監事により、令和元年度事業報告及び決算について監査を受けた。

3. 調査・研究等の実施

(1) 地方公益法人部会(一部会)

○令和2年9月16日(水)都市計画会館3階会議室(会場及びWeb会議による開催)

参加者：会場4団体6名。Web6団体 計10団体参加)

- ・(講演)最近の市街地整備に関する話題について：国土交通省都市局市街地整備課菊池課長
- ・当協会の事業計画及び事業報告、各会員の事業計画及び事業報告について
- ・意見交換：新型コロナウイルスによる事業運営への影響について

(2) 大都市部会(二部会)

① 令和2年10月 書面開催(相模原市)

(大都市市街地整備主管局長会議)

書面開催のため、国土交通省ほか21都市からの報告書により、課題討議及び当協会の業務報告等の情報を共有した。

② 令和2年11月 書面開催(相模原市)

(大都市区画整理主務者会議)

書面開催のため、国土交通省ほか21都市からの報告書により、課題討議及び当協会の業務報告等の情報を共有した。

(3) 組合区画整理部会(三部会)

○都府県・政令市組合連合会事務局担当者会議(Web会議による開催)

令和2年9月24日（木）開催、4団体5名参加

- ① 令和元年度組合関係事業報告及び令和2年度組合関係事業計画
・(公社)街づくり区画整理協会の組合関係事業及び令和元年度事業報告
- ② 各都府県政令市組合連合会の活動状況について
- ③ 資料提供:令和2年度土地区画整理事業関係の動き
- ④ 意見交換:連合会の運営等について
・新型コロナウイルスによる事業運営への影響及び事業収束に係る諸課題

(4) 受託調査等

当協会ほかで構成する共同提案体により、下記の業務を受託した。

- ①「既成市街地の価値・持続性の向上に向けた市街地整備事業等の柔軟化・円滑化
方策の検討業務」 国土交通省
- ②「移転実施計画書作成業務委託」 千葉県野田市

(5) 自主研究調査

- 全国の地方公共団体等から復興土地区画整理事業の支援のため応援派遣された約700名に対し、令和元年度に作成した「東日本大震災からの復興土地区画整理事業の記録（概要）」を配布するとともに、次なる大規模津波災害に備えるためのアドバイス、ヒント、課題等に関するアンケート調査を実施した。
- 都市のスポンジ化への対応として、(一社)全国住宅産業協会と土地区画整理事業の活用に向けて引き続き意見交換を行った。

(6) 賛助会会員研究会

生産緑地法の改正を契機とした適切な生産緑地の再配置・計画的な都市的土地利用等のあり方に関する賛助会員有志による研究会について、関係地方公共団体との意見交換等の実施についての調整を行った。

(7) 図書の刊行

- ・土地区画整理必携（令和2年度版）
- ・土地区画整理事業実務標準（改訂版）—第5版—
- ・土地区画整理法逐条解釈（第8版）
- ・土地区画整理事業調査設計費積算資料（改訂版）—第3版（補正5刷）—
- ・土地区画整理事業・市街地再開発事業 一体的施行実務ガイドマニュアル
- ・その他既発行の土地区画整理関係図書の販売

4. 講習会の開催等

- (1) 区画整理と街づくりフォーラム2020の開催

令和2年11月12日(木)～13日(金)の2日間に亘り、当協会ほか関係6団体の共催により、神戸市内において、“持続可能で地域価値を高める街づくり”をテーマに約220名の参加を得て開催した。

初日は、3分科会テーマごとの優秀論文と招待論文の発表会を行った。

2日目は、基調講演(国土交通省都市局市街地整備課長)、特別講演(松山市長)、パネルディスカッション(テーマ:持続可能で地域価値を高めるまちづくり)を行った。

また、引き続き当協会会長賞及び功労賞の表彰式を行い閉幕した。

なお、実施に当たり十分な新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に留意した。

(2) 三部会総会の開催

令和2年11月13日(金)、神戸市内において開催した。

総会では、井草三部会部会長、菊池国土交通省都市局市街地整備課長、山中兵庫県土地区画整理組合連合会長のご挨拶を頂いたうえで、次の2つの講演を行った。

- ・まちの持続可能性を高める土地区画整理事業：光亜興産(株)社長 川村光世氏
- ・赤穂市の土地区画整理事業(組合施行)について：赤穂市建設部 山家啓一郎氏

(3) 講習会の開催

令和2年度の土地区画整理セミナーは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、一部セミナーの延期又は休止を余儀なくされ、18講座予定のところ13講座の開催に止まった。

セミナー開催に当たっては、感染拡大防止の観点から、受講前の検温・手消毒、マスク着用、講師席クリアパネル設置、受講者間の離隔確保、風通し、会場での質疑応答の中止等の措置を図り実施した。

また、セミナー会場に来られない方のために、録画記録を配信するWeb講習での聴講が行える環境整備に取り組み、受講機会の確保を図った。

講習会名	参加者	開催日	開催場所
土地区画整理の仕組みと運用①	67	02. 9. 29(火)～30(水)	日本都市センター会館
助成制度等	25	02. 10. 8(木)	〃
土地区画整理と都市計画法等	24	02. 10. 13(火)	〃
エリアマネジメント	20	02. 10. 16(金)	〃
換地計画等	27	02. 10. 21(水)～22(木)	〃
土地区画整理と関係税制	29	02. 11. 5(木)	〃
移転補償	31	02. 11. 9(月)～10(火)	〃
清算・登記	33	02. 11. 17(火)～18(水)	〃
既成市街地の再編整備	19	02. 11. 24(火)	〃
土地区画整理の仕組みと運用②	16	03. 1. 13(水)～14(木)	〃

土地区画整理事業と建築物等の移転（直接施	10	03. 1. 22(金)	〃
土地区画整理測量	9	03. 2. 4(木)	〃
事業計画と資金計画	44	03. 2. 24(水)	〃 (一部Web講習)
計（13回）	354		

5. 「区画整理相談室」、「組合相談室」の業務相談

会員等からの区画整理事業に関する424件の業務相談を受け、調査検討のうえ回答した。

なお、相談内容が多様化・複雑化の傾向にあることから、令和元年9月より相談対応の一層の充実を図るため、職員とともにあらかじめ登録した各分野の複数の専門参与に質疑・回答対応を分担したネットワーク方式の運用に切り替えた。現在、9名の専門参与が相談室を担当している。

主な相談内容は、区画整理事業の合意形成の進め方から、情報公開、土地評価、建築物等の移転補償・直接施行、清算金、換地処分、保留地処分及び組合事業の経営改善を含む区画整理事業を網羅したものとなっている。

また、事業の各段階にわたる実務を中心とした専門的事項に関する相談・指導体制の充実を図るため、全体で20名に専門参与の委嘱を行っている。

6. 機関誌の発行

機関誌「区画整理」を内容の充実に努めつつ毎月発行した。

7. 表彰の実施

(1) 会長賞・功労賞表彰選考委員会

① 令和2年8月7日（金）、都市計画会館3階会議室で開催し、東日本大震災復興土地区画整理事業の応援職員として他の地方公共団体等から派遣され、復興土地区画整理事業の推進に功績顕著な者（207名）を功労賞の表彰対象者として選考した。

② 令和2年9月10日（木）、都市計画会館3階会議室で開催し、令和2年度会長賞（33名、2団体）、功労賞（25名）の表彰対象者を選考した。

(2) 表彰状、副賞の授与

- ① 令和2年9月、東日本大震災復興土地区画整理事業に関し功績顕著な者に対し、功労賞の表彰状及び副賞を送付した。
- ② 令和2年11月13日(金)、神戸市内で開催された区画整理と街づくりフォーラム2020の場において、会長賞及び功労賞の表彰状及び副賞を授与した。
- ③ (公財)都市計画協会の都市計画全国大会(10月22日)の場において、土地区画整理阿部功労賞受賞者に対して副賞を授与した。

8. 事業推進大会への参加及び要望活動

○令和2年度都市基盤整備事業推進大会について

例年参加している都市基盤整備事業推進大会は、令和2年11月18日(水)新型コロナウイルス感染症拡大防止への配慮から、書面をもって開催され、『都市基盤施設の整備促進に関する決議』を行い、関係方面に対して要望活動を行った。

9. ホームページの充実

当協会活動の発信力を高め、また、会員サービスの向上を図るため、既存の掲載内容を充実するとともに、令和元年度に新たに設けた会員ページの内容を更新し、ホームページの充実した運用を行った。

10. 各種行事等への協力、協賛

街づくりについて、広く国民の理解と協力を得ることを目的とした以下の各種行事に参加し、普及、啓発活動に協賛、協力した。

○まちづくり月間(6月)において、まちづくり推進運動に協賛、協力

○「まちづくりと景観を考える全国大会」(6月18日)の開催に協賛、協力

11. 海外交流等事業の推進

区画整理関係法人職員として土地区画整理事業等の海外支援を長期に亘り経験し、現在は、民間において海外プロジェクトの推進を担当する方を講師として選定・依頼し、翌年度にWeb配信による海外技術交流講演会を開催すべく準備を進めた。

12. その他

- ・全国土地区画整理組合連合会連絡協議会の活動

令和2年度の要望活動は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し、例年行っている国会議員、国土交通省幹部への面会による要望活動に代えて、土地区画整理事業のまちづくりに果たす役割と重要性、必要な予算の確保等についての要望書を送付する活動を行った。

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。